

親子でトライ 報告

～育て！リケジョの卵たち Part 2～

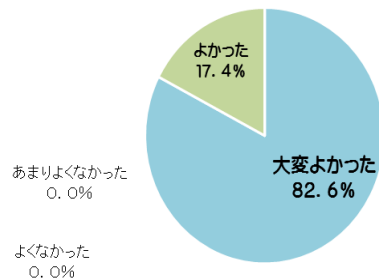


令和元年8月18日、講師に愛媛大学理系女子学生グループ「サイエンスひめこ」さんをお招きして、「親子でトライ～育て！リケジョの卵たち Part2～」を開催しました。コインを使って電池を作る実験を通して、電気の仕組みを親子で楽しく学びました。



夏休み理科実験、今年も
大好評にて終了！！

イベント全体の評価はいかがでしたか？



愛媛大学理系女子学生グループ「サイエンスひめこ」のみなさんと
愛媛大学 女性未来育成センター センター長 堀 利栄 先生
愛媛大学 大学院 農学研究科 教授 片岡 恵子 先生

(共催：愛媛大学 女性未来育成センター)

今回の講座は、講師の愛媛大学理系女子学生グループ「サイエンスひめこ」のみなさんの自己紹介からスタート。大学でどのようなことを勉強しているのか、理工系分野に進路選択した理由などを話して下さいました。親御さんにとっても参考になったのではないのでしょうか。

当日の様子

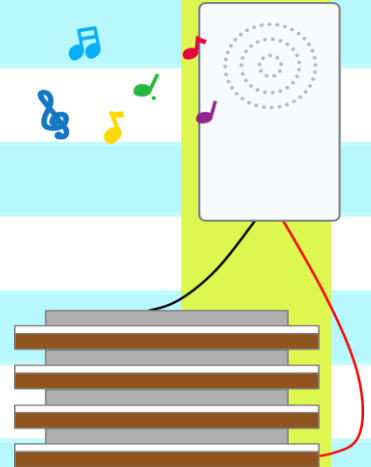


コインで電池を作ろう

- 1、ろ紙を10円玉サイズに切り、食塩水に浸す。
- 2、10円玉と1円玉の間に、食塩水を浸したろ紙をはさむ。これを4セット位つくる。



横から見ると…



- 3、10円玉⇒ろ紙⇒1円玉⇒10円玉⇒ろ紙⇒1円玉⇒…の順番で重ねる。
- 4、オルゴールの電極のマイナス極を10円玉、プラス極を1円玉につける。



この日の実験は少し難しいものでしたが、子どもたちは上手にコインとろ紙を重ねて手作り電池をつくりオルゴールを鳴らしていました！

講師の「サイエンスひめこ」のみなさんは、子どもたちを手伝いながらも、実験がどうやったらうまくいくのか子どもたちが自分で考えることを大切にして講座を進めて下さり、参加した子供たちにとって、サイエンスへの関心を高めるきっかけとなったのではないのでしょうか。



アンケート結果より

講座終了後に記入していただいたアンケートの一部をご紹介します。

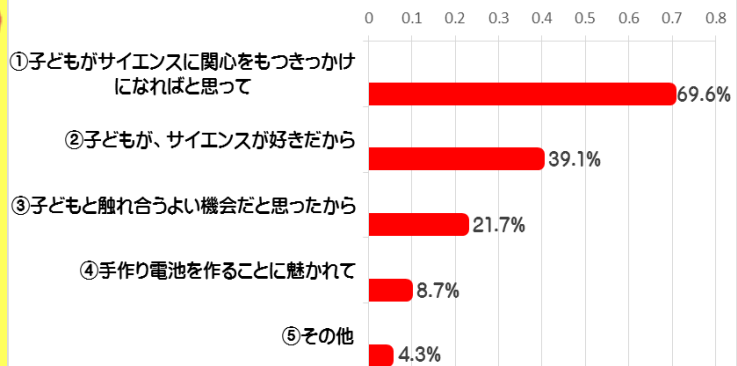
今年も定員を大幅に上回る申し込みがあり、抽選を行いました。
当日は親子25組、27人の子どもが参加してくれました。



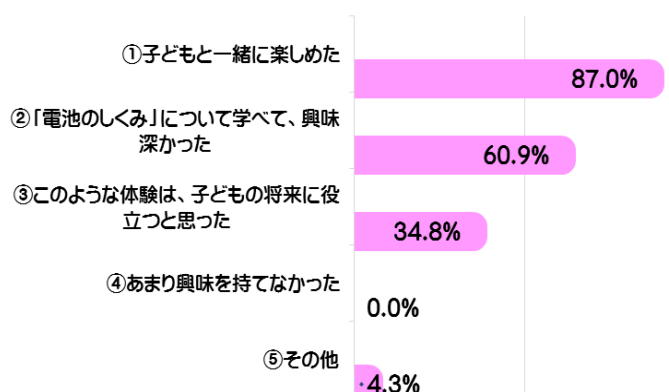
感想(一部抜粋)

- ・とても勉強になりました。今日はありがとうございました。家でも実験したいです。(3年生)
- ・時間いっぱいたのしめました。(3年生)
- ・私自身理科が好きなりケジョなので、子供も好きになってくれたらと思い参加しました。とても楽しんでくれて、わかりやすい説明に感謝です。しっかりした学生さん達、将来が楽しみです。ありがとうございました。(1年生のママ)
- ・一年生でも楽しめる内容で、母も知らなかったことを知ることができ参加して良かったです。ありがとうございました。(1年生のママ)
- ・若い女性にやさしく指導していただけてよかったです。このような機会がたくさんあれば良いと思いました。(1年生と4年生のママ)
- ・普段あたり前のように使っていた電池のしくみがわかってよかったです。お金が電池の代わりになることにおどろきました。(3年生のママ)
- ・サイエンスに興味をもつよいきっかけになったと思います。このような講座があれば参加したいと思います。(3年生のママ)
- ・貴重な経験をありがとうございました。今後も機会があれば、是非参加してみたいと思います。(3年生のパパ)
- ・子どもが興味を持つ内容でとても良かったです。家でもう一度実験したいと思っています。ありがとうございました。(4年生のママ)

参加しようと思った理由は何ですか？(複数回答可)



この講座はいかがでしたか？(複数回答可)



アンケート結果によると、参加理由として「子どもと触れ合うよい機会だと思ったから」を選ばれている方も多く、また講座の感想として約90%の方が、「子どもと一緒に楽しめた」を選んでくださっていました。

子どもの成長に伴い、子どもが初めてのことに会う瞬間を親が共に体験する機会は少しずつ減っていくのではないのでしょうか。コムズの夏休み理科実験講座が、親子のふれあいの機会にもなっていることを大変嬉しく感じました。

子どもと親御さんに楽しみながら理工系分野への関心を高めていただける夏休みの理科実験講座は、平成24年から開催しています。性差にとらわれない多様な可能性を拓くことをめざして、コムズでは今後もこのような講座を続けていきたいと思っています。

